

井の頭恩賜公園花便り



オニノヤガラ ラン科

和名は、鬼の矢幹(ヤガラ)です。茎が直立し高さ40～100cmになります。大地に刺さった弓の矢を連想し名付けられました。葉がありません。葉緑素を持たず必要な栄養を光合成に代わって共生するナラタケに依存する植物です。初夏から夏にかけて、茎の上部につぼ型の黄褐色の花を多数つけます。

カジイチゴ キイチゴ科

梶苺の由来は、葉の形がクワ科のカジノキに似ていることから名づけられました。半常緑低木で、枝分かれし、はじめのうちは棘がありますが後に棘は無くなります。4～5月頃に冬芽から伸びた枝先に直径3cmほどの白い花が咲きます。果実は直径2cmくらいで赤みがかった黄色に熟します。



花便りに関するご質問は、井の頭恩賜公園案内所 (Tel.0422-47-6900) までお問い合わせください。